

対話と協創による企業価値向上を実現する ステークホルダーエンゲージメント

各ステークホルダーとの対話

持続的な成長と企業価値の向上を実現するためには、事業を取り巻く多様なステークホルダーとの建設的な対話が不可欠であると考えています。お客さま・取引先、株主・投資家・金融機関、地域社会や従業員など、事業活動にかかわる皆さまを重要なパートナーと捉え、日常のコミュニケーションやさまざまな対話の機会を通じて、期待や要請の把握に努めています。皆さまとの対話から得られた貴重なご意見は、経営戦略の策定や事業活動の改善に活かし、社会課題の解決と新たな価値創造につなげていきます。今後もステークホルダーの皆さまとのエンゲージメントを深化させ、信頼関係を基盤とした経営を推進していきます。



お客さま・取引先

お客さまにとって、最適かつ満足していただける商品・サービスを提供するため、管理体制のさらなる整備などにより、顧客である「お客さま」に対する責任を果たしていきます。

また、パートナー企業と当社が事業主体となることで、従来型のリースの範囲を超えた多種多様なビジネスを展開し、成長ドライバーとなる新たな事業領域への進出を目指しています。

主な活動・コミュニケーション

- ➡ パートナリシップの強化
- ➡ オープンイノベーションによる価値共創
- ➡ 金融・サービスの立案など各種取り組みに関するナレッジの共有化
- ➡ 管理体制の整備
- ➡ 教育訓練プログラムの実施 etc.

株主・投資家・金融機関

株主・投資家の皆さまをはじめとするステークホルダーに対し、フェア・ディスクロージャーの観点から適時適切で公平な情報公開を行い、企業活動の透明性を確保する体制を整備しています。また、株主・投資家の皆さまとの対話を積極的に実施し、さまざまなご意見・ご要望を経営陣および従業員へフィードバックするサイクルを軸としたIR活動を推進しています。

主な活動・コミュニケーション

- ➡ 株主総会
- ➡ 有価証券報告書・決算短信
- ➡ 決算説明会(年4回)
- ➡ IRミーティング、会社説明会、事業戦略説明会
- ➡ ホームページなどによる情報提供 etc.



国・行政・地域社会・NPO

法令順守を経営の基盤とし、広く社会から信頼される経営体制の確立に努めています。また、事業所周辺の清掃活動や次世代育成支援を積極的に行うとともに、NPOなどへの寄付を通じて社会貢献を推進します。さらに、事業活動を通じて観光振興や地方創生といった政策課題の解決にも貢献し、持続可能な社会の実現に向けて責任を果たしていきます。

主な活動・コミュニケーション

- ➡ 腐敗防止への取り組み
- ➡ 人権への取り組み
- ➡ 環境基本方針
- ➡ 清掃活動など地域社会への貢献活動
- ➡ 環境、社会福祉、教育、災害支援の重点分野などへの寄付活動 etc.

従業員

「活力あふれる組織」の実現を目指し、従業員一人ひとりが自分の能力を最大限に発揮できる環境を整備しています。

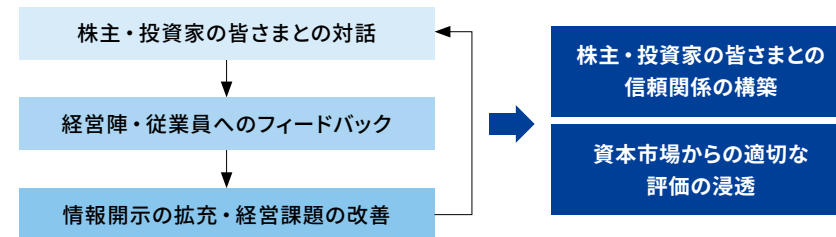
従業員とのエンゲージメントを積極的に推進しており、従業員エンゲージメント調査で得られた意見をもとに、課題分析と今後の取り組みについて経営会議や取締役会において討議を重ね、重要な経営課題として対応を進めています。

主な活動・コミュニケーション

- ➡ 従業員の定期健康診断、ストレスチェック
- ➡ 従業員エンゲージメント調査
- ➡ 360度評価
- ➡ 1on1面談(人事評価の定期的なフィードバック面談など)
- ➡ 内部通報制度 etc.

IR活動

株主・投資家の皆さまとの対話を積極的に実施し、さまざまなご意見・ご要望を経営陣および従業員へフィードバックするサイクルを軸としたIR活動を推進しています。こうしたIR活動において得られたご意見をもとに、情報開示の拡充や経営課題の改善を実現し、株主・投資家の皆さまとの信頼関係の構築、資本市場からの適切な評価の浸透を図り、中長期的な企業価値向上につなげています。



セルサイドアナリストと藤原社長によるミーティング

主なIR活動実績

	活動	2023年度 実績	2024年度 実績	内容
アナリスト・ 機関投資家向け	決算説明会	4回	4回	四半期ごとに決算説明会を開催 (第1・3四半期はIR担当役員、第2・4四半期は社長による説明)
	個別ミーティング	約260回	約280回	国内および海外のアナリスト・機関投資家との対話
	スモールミーティング	4回	3回	社長およびIR担当役員などによるスモールミーティングを実施
	事業戦略説明会	1回	3回	国内および海外の機関投資家向け事業戦略説明会
個人投資家向け	海外ロードショー	3回	3回	社長およびIR担当役員などによる海外機関投資家との面談
	会社説明会	1回	2回	会社概要や事業戦略、株主還元方針などに関する説明会

IR活動トピックス

株主・投資家の皆さまのご意見をもとにした改善例

皆さまからいただくご意見やご期待は、ビジネスモデルを磨き、新たな価値を創出するためのフィードバックとして経営に活かしています。2024年度における改善例は以下の通りです。

- ・データブックの開示
- ・事業分野別純利益計画に関する開示
- ・累進配当方針の明文化
- ・役員報酬制度の改定

当社の「統合レポート2024」がGPIFの国内株式運用機関が選ぶ「改善度の高い統合報告書」に3年連続で選定されました。

年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の委託運用機関が「優れた統合報告書」と「改善度の高い統合報告書」を選定したものであり、「改善度の高い統合報告書」には当社を含めた延べ93社が選定されました。

今後も、統合レポートをはじめとするIRツールの開示の拡充に注力することにより、投資家・ステークホルダーの皆さまとの対話を通じたさらなる企業価値の向上を目指していきます。

